

【記入要領・記入例】

(様式第1号 1枚目)

令和6年 月 日

大阪府知事 様

〒XXX-XXXX  
大阪府大阪市住之江区南港北1-14-16  
株式会社〇〇〇〇  
代表取締役社長 大阪 太郎

大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業計画書（令和6年度）

令和6年度において、補助金の交付を受けたいので、大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金交付要綱第6条の規定により、下記のとおり事業計画書を提出します。

記

事業名	「Night Culture in OSAKA」 ※広報物等に表示する事業名を記入して下さい。		
事業の目的			
事業の内容 (自立化に向けた取組み)	(事業の実施日時・場所・回数・内容、主な出演者等、来場予定数、広報手法等を具体的に記載) 実施日時: 令和7年1月22日(日)から令和7年3月19日(日)までの(金)(土)(日) 19時30分~21時00分(90分間) 実施場所: 〇〇〇〇(大阪府△△市■■■■1-2-3) 実施回数: 24回 実施内容: 〇〇をテーマとした大阪発のノンバーバル舞台を上演。 ※事業の概要及び特徴について簡潔に記入してください。 ※創作初演作品については、あらすじを記入してください。		
	(自立化に向けた取組み、年数等について記載) ・インパウンドへのプロモーション等・チケット販売の計画 ・協賛金の獲得等、収入確保策 など ※できるだけ具体的に記入してください。 ※詳細は、募集要領別添1「自立化に向けた取組み」に記載してください		
事業の効果・目標			
実施予定期間	令和7年1月22日 ~ 令和7年3月19日		
交付を受けよう する補助金の額	金 2,500 千円		
	(補助金の額の算定) 補助対象経費 16,800 千円 × 1 / 2 = 8,400 千円 (千円未満切捨)		
連絡先	担当者役職・氏名	大阪 次郎	
	連絡先	電話	06-1234-5678 F A X 06-1234-5679
		E-mail	Jiro.Osakanightculture@osaka.jp
	担当者役職・氏名	大阪 花子	
連絡先	電話	06-1234-5678 F A X 06-1234-5679	
	E-mail	Hanako.Osakanightculture@osaka.jp	

- ※ 法人の定款又は寄附行為等及び提出時点の役員名簿を添付すること。
- ※ 過去3年間の法人の財務状況が分かる書類（決算書等）を提出すること。
- ※ 事業の内容が分かる企画書等の書類を提出すること。

大阪府知事 様

〒XXX-XXXX  
大阪府大阪市住之江区南港北1-14-16  
株式会社〇〇〇〇  
代表取締役社長 大阪 太郎

大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金交付申請書（令和6年度）

令和6年度において、標記の補助金を下記のとおり受けたいので、大阪府補助金交付規則第4条及び大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金交付要綱第8条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

事業名	「Night Culture in OSAKA」 ※広報物等に表示する事業名を記入して下さい。
事業の目的	
事業の内容 (自立化に向けた取組み)	<p>(事業の実施日時・場所・回数・内容、主な出演者等、来場予定数、広報手法等を具体的に記載)</p> <p>実施日時：令和7年1月22日(日)から令和7年3月19日(日)までの(金)(土)(日) 19時30分～21時00分(90分間)</p> <p>実施場所：〇〇〇〇(〒XXX-XXXX 大阪府△△市■■■■1-2-3)</p> <p>実施回数：24回</p> <p>実施内容：大阪発のノンバーバル舞台を上演。 主な出演者：大坂良子 浪速義男 ほか 来場予定数：1000人(うちインバウンド200人) 広報手法：</p> <p>(自立化に向けた取組み、年数等について記載)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・インバウンドへのプロモーション計画</li><li>・協賛金等獲得のためのスキーム など</li></ul> <p>※できるだけ具体的に記入してください。 ※事業計画書よりも企画が進んでいる場合は、より具体的な内容を記入してください。</p>
事業の効果・目標	
実施予定期間	令和7年1月22日 ～ 令和7年3月19日
補助事業完了 予定年月日	令和7年3月19日
交付を受けようとする補助金の額	金 2,500 千円

※登記簿謄本又は現在事項全部証明書（3ヵ月以内のもの）を添付すること

【記入要領・記入例】

(様式第2-2号)

要件確認申立書

大阪府知事 様

当法人は、大阪府補助金交付規則（以下「規則」という。）第4条第2項第3号の規定に基づき、大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金に係る交付申請を行うにあたり、下記の内容について申立てます。

記

※各項目を確認し、はい・いいえのどちらかを○で囲んでください。

申 立 事 項		
1	暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する <b>暴力団</b> 、同法第2条第6号に規定する <b>暴力団員</b> 、大阪府暴力団排除条例第2条第4号に規定する <b>暴力団密接関係者</b> である。 ※「暴力団密接関係者」については、次の2～6も確認してください。	はい・いいえ
2	自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、 <b>暴力団</b> 又は <b>暴力団員</b> を利用するなどしている。	はい・いいえ
3	<b>暴力団</b> 又は <b>暴力団員</b> に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に <b>暴力団</b> の維持、運営に協力し、若しくは関与している。	はい・いいえ
4	<b>暴力団</b> 又は <b>暴力団員</b> であることを知りながらこれを不当に利用するなどしている。	はい・いいえ
5	<b>暴力団</b> 又は <b>暴力団員</b> と社会的に非難されるべき関係を有している。	はい・いいえ
6	次に掲げる者のうちに暴力団員又は上記2～5のいずれかに該当する者がいる。 ・事業者の役員（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるか否かを問わず、当該事業者に対し業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有するものと認められる者を含む。） ・支配人、本店長、支店長、営業所長、事務所長その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、営業所、事務所その他の組織（以下「営業所等」という。）の業務を統括する者 ・営業所等において、部長、課長、支店次長、副支店長、副所長その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、それらと同等以上の職にあるものであって、事業の利益に重大な影響を及ぼす業務について、一切の裁判外の行為をする権限を有し、又は当該営業所等の業務を統括する者の権限を代行し得る地位にある者 ・事実上事業者の経営に参加していると認められる者	はい・いいえ
7	法人にあっては罰金の刑、個人にあっては禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から1年を経過しない者である。	はい・いいえ
8	公正取引委員会から私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律第49条に規定する排除措置命令又は同法第62条第1項に規定する納付命令を受け、その必要な措置が完了した日又はその納付が完了した日から1年を経過しない者である。	はい・いいえ
9	規則第2条第2号イ～ハまでのいずれかの該当の有無等に関して調査が必要となった場合には、大阪府が求める必要な情報又は資料を遅滞なく提出するとともに、その調査に協力し、調査の結果、該当することが判明した場合には、規則第	はい・いいえ

	15条に基づき、補助金の交付の決定の全部又は一部を取り消されても、何ら異議の申し立てを行いません。	
10	間接補助事業者に当該補助事業の全部又は一部を行わせる場合には、当該間接補助事業者が上記各号のいずれかに該当することとなった場合又はいずれかに該当していたことが判明した場合にその旨を直ちに届出ます。	はい・いいえ
11	暴力団等審査情報を、大阪府暴力団排除条例第26条に基づき、大阪府警察本部に提供することに同意する。	はい・いいえ

※「1」～「8」で「はい」に「○」を付けた場合及び「9」～「11」で「いいえ」に「○」を付けた場合は、補助金の支給を受けることはできません。

令和6年 月 日

住 所 大阪府大阪市〇〇区△△△1-2-3

団体名 株式会社〇〇〇〇

代表者 職・氏名 代表取締役社長 大阪 太郎

【記入要領・記入例】

(様式第2-3号)

暴力団等審査情報

大阪府補助金交付規則（以下「規則」という。）第4条第2項第3号の規定に基づき、大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金に係る交付申請を行うにあたり、規則第2条第2号イに該当しないことを審査するため、本書面を提出するとともに、大阪府暴力団排除条例第26条に基づき、府警察本部へ提供することに同意します。なお、役員の変更があった場合は、直ちに本様式をもって報告します。

	氏名		生年月日				性別	住所（所在地）
	カナ(半角)	漢字	元号	年	月	日		
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

- ※役員数に応じ、適宜、行を追加すること。
- ※役員の変更による報告の場合は、変更した者のみにつき記載すること。
- ※氏名のカナは姓と名の間は半角スペースとし、漢字は姓と名の間は全角スペースとすること。
- ※生年月日の元号は、西暦は和暦に直し、明治は「M」、大正は「T」、昭和は「S」、平成は「H」と記載すること。
- ※生年月日は半角数字を用い、一の位の1から9の数字については頭に「0」を付加（「01」～「09」）すること。
- ※性別は男性は「M」、女性は「F」と記載すること。

令和6年 月 日

住 所 大阪府大阪市〇〇区△△△1-2-3

団体名 株式会社〇〇〇〇

代表者 職・氏名 代表取締役社長 大阪 太郎

大阪府知事 様

〒XXX-XXXX  
大阪府大阪市住之江区南港北1-14-16  
株式会社〇〇〇〇  
代表取締役社長 大阪 太郎

大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業実績報告書（令和4年度）

大阪府補助金交付規則第12条及び大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1. 補助金の精算

補助金交付決定額	千円
補助金精算額	千円
補助金概算払交付済額	千円
差引（精算払）請求額	千円

2. 事業実績報告

事業名	「Night Culture in OSAKA」
事業完了日	令和7年3月19日
事業の目的 (交付申請書と同じ内容を記載)	大阪の夜の観光コンテンツとして外国人観光客が楽しめるエンターテイメント空間を創出し、何度来ても楽しめる都市として大阪をブランディングする。
事業の内容及び実績 (実施日時・場所・回数、内容、主な出演者、来場者数、広報手法等)	実施日時：令和7年1月22日(日)から令和7年3月19日(日)までの(金)(土)(日) 19時30分～21時00分(90分間) 実施場所：〇〇〇〇(〒XXX-XXXX 大阪府△△市■■■■1-2-3) 実施回数：24回 実施内容：大阪発のノンバーバル舞台を上演。 来場者数：〇〇〇人 うち外国人〇〇人
事業の効果・目標 (交付申請書と同じ内容を記載)	
事業の成果 (目標達成度)	
補助事業の今後の課題	
補助金による効果	

【記入要領・記入例】

(様式第7号)

令和6年 月 日

大阪府知事 様

〒XXX-XXXX  
大阪府大阪市住之江区南港北1-14-16  
株式会社〇〇〇〇  
代表取締役社長 大阪 太郎

大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金交付請求書（令和6年度）

令和6年 月 日付け大阪府指令 第 号により交付決定の通知があった上記補助金について、大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金交付要綱第15条第2項の規定により、下記のとおり請求します。

記

金 \_\_\_\_\_ 千円

補助金交付決定額	千円
概算払請求額	千円
差 引	千円
概算払を必要とする理由	